

ジェンダーボンド(ソーシャルボンド)への投資について

諏訪市は、基金の一部を活用し、ESG 投資の一環として独立行政法人国際協力機構(以下「JICA」という。)が発行する国内初のジェンダーボンド(開発途上国でのジェンダー平等などの推進を目的とするソーシャルボンド)へ投資(購入)をすることとしました。

1 投資の意義

- ・ JICA は政府開発援助 (ODA) を一元的に行う実施機関として、開発途上国の社会経済発展のために各種事業を実施しております。
- ・ 本債券への投資資金は、①ジェンダー平等・女性のエンパワメントを主目的とする事業(例:女性事業主向けの金融アクセス改善事業、女子教育)、②ジェンダー平等・女性のエンパワメント推進に資するコンポーネントを組み込んでいる事業(例:都市鉄道建設事業における女性専用車両、防犯カメラ、女性用トイレの設置)に充当される予定です。
- ・ 長野県内の市町村では、初めて JICA 債(ジェンダーボンド)へ投資(購入)することとしました。
- ・ 今回の ESG 投資の実施などにより、SDGs の掲げる「ジェンダー平等を実現しよう」に貢献していきます。

*ソーシャルボンドとは

社会的課題に取り組むプロジェクト(ソーシャルプロジェクト)の資金を調達するために発行される債券

*ESG 投資とは

環境(Environment)・社会(Social)・ガバナンス(Governance)要素を考慮した投資のこと

2 購入債権の概要

銘柄名称	第62回国際協力機構債券(ジェンダーボンド(20年))
発行額	100億円
利率	年 0.439%
発行日	令和3年9月27日(月)
資金用途	JICAが実施する有償資金協力業務(国際的なジェンダー事業分類基準に合致する事業(石炭火力発電関連事業を除く))

3 購入額 1億円

4 購入日 令和3年9月27日(月)

詳しくは、担当課へお問い合わせください。



〒392-8511 長野県諏訪市高島1-22-30
長野県 諏訪市 会計課
(担当) 松木 史江
電 話 0266-52-4141 (内線150)
FAX 0266-52-8153
メール kaikei@city.suwa.lg.jp